

平成30年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証シート

全体の概要

大阪市立今福

小学校

児童数

34

平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	14.56	20.56	29.06	43.17	46.67	9.12	136.44	24.22	51.89
大阪市	16.50	19.30	32.69	39.78	49.39	9.37	149.73	21.98	52.80
全国	16.54	19.95	33.31	42.10	52.15	9.37	152.24	22.15	54.21
女子	14.75	14.06	32.13	37.50	26.63	10.01	124.13	10.56	46.19
大阪市	16.06	18.33	37.25	37.99	39.25	9.63	142.67	13.71	54.45
全国	16.15	18.96	37.62	40.32	41.88	9.60	145.94	13.77	55.90

結果の概要

男子は、昨年度より、多くの種目でわずかではあるが平均値はあがっており、上体起こし、反復横とび、

50m走、ソフトボール投げは、全国・大阪市の平均値を上回ることができた。反対に、シャトルランが昨年より7.1ポイント下がっており、全国平均からも5.4ポイント下回り、立ち幅とびは、昨年より4.3ポイント下がり、全国平均より15.8ポイントと大きく下回ってしまった。また、長座体前屈は、昨年度とほぼ変わらずで全国平均より4.2ポイント下回っている。女子は、昨年度より、長座体前屈以外の各種目の平均値は、下がっており、立ち幅とびについては、全国平均より21.8ポイント下回っている。体力合計点については全国平均より、男子2.3点、女子9.2点下回るという結果となった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

体育科の授業では、1時間の授業における児童の運動時間が増えるように工夫してきた。運動技能を高めるために、教え合いや学び合いの時間を取り、1時間の学習時間を有効に活用できるようにしてきた。

授業以外では、休み時間は外遊びを励行し、児童の委員会活動として体育倉庫の遊具の貸し出しを行い、外遊びが楽しめるよう工夫している。また、各学期に長縄を使った「なわとび大会」、3学期には「かけ足週間」と全校児童での取り組みを行った。男子については、少しずつではあるが、調査のポイントも上がってきている。ただ、調査の対象児童が今年度は34人(昨年度は30人)と少数のため、年度による児童の運動能力に大きく影響されるため正確な実態を把握するのは難しい。

しかし、これまでの取り組みが少しずつ成果を生み出していることも事実であることから、多種多様な運動ができるよう機会をもうけ、運動の楽しさを感じさせ、より一層運動に取り組める児童の育成を進めたい。